

内容

-
- ・物件名：九品仏地区児童館保育園基本構想
 - ・件名：第1回検討委員会
 - ・日時：2023年11月24日(金)/場所：九品仏まちづくりセンター区民フロア
出席者（敬称略）

区委員：渡邊祐士（世田谷区子ども・若者部 副参事 児童施策推進担当）略称：（長）
区委員：伊藤祐二（世田谷区子ども・若者部 保育課長）
区委員：井出野彰（世田谷区立等々力児童館館長） 以上略称（区委）
地域委員：4名 略称：（地委）
オブザーバー：私立認可保育園運営法人（一般社団法人スマイルキッズ）2名、
等々力児童館職員2名 以上略称：（才保）・（才児）
基本構想案作成受託設計者：㈱手塚建築研究所 略称：（設）

議事内容

【1. 委員紹介、委員会主旨、・所掌事項について（事務局より）】

- 1) 検討委員会設置の主旨説明
- 2) 委員会の所掌事項
検討委員の紹介、検討委員会設置要綱の説明（事務局）

【2. 委員長（座長）の選任（事務局より）】

- ・井出野館長の推薦、検討委員会の承認により、渡邊委員が委員長に決定。
- ・副委員長は渡邊委員長の推薦により、寺西委員に決定。

【3. 整備基本構想（案）の検討（検討委員会）】

- ・設計事務所の自己紹介、実績紹介、設計案のコンセプトと懸案事項の説明（設）
（児童館と保育園について）

- ・児童館と保育園のそれぞれが大切にしていることは何か。（地委）

区としては今回公共の児童館と、民間の保育園を、一つの施設として整備するのは初の試みで、どう融和した施設とするかを考えるために、共有できる部分を見つけて広げていくことが重要だと考える。（長）

児童館としては、子どもたちに色々な体験の場を用意し、自分らしくいれる居場所が大事だと考えている。多様な子や色々な問題を抱えた子どもたちが、学校や家とは違った形で自分らしくいれるための、雰囲気づくりを心掛けている。そのためにはワクワクする空間が大切で、この敷地にどうできるか楽しみにしている。その上で1階と2階をどう使うかという問題は早めに決めた方が良いと感じている。（区委）

保育園としては、40年間世田谷区で保育をしており、子育て支援を通して地域社会に貢献することを保育理念としている。また一人一人に寄り添いながら温かく家庭的な保育をすることで保育活動を行っている。この施設では、保育園のセキュリティを考えるだけでなく、地域との連携や交流をしたいと考えている。現在も、地域に対しての子育て支援や給食の試食会を開催しているため、世代を超えた子どもたちや地域の方々にも開いて還元することを考えている。（才保）

- ・利用者層は、不特定な児童館と、特定された保育園という部分は大きく違うが、子どもの成長する過程では同じ部分もあるので、どう融和した形にできるかを考えていきたい。（長）
- ・保育園の事業者が区の建物に対して家賃を支払い、場所を借りるということか。またお越しいただいた保育事業者氏が決定で今後変わることはないか。（地委）

区が建物骨格を用意して場所を貸与し、内装は私立認可保育園が負担する。事業者は保育園認可移行の過程で、事業者決定をしており、大きな変更がない限り事業者が変わることはない。使用料はいただく。（区委）

（公園との関係について）

- ・公園とのフェンスを取り除くことはできるのか。（地委）

公園緑地課としては、公園のセキュリティ問題がある。あくまで地域の公園であるため、フェンスを撤去し、この施設専用に見えるなど、地域の方々が使いにくくなることは良くないと考えられる。ただ、避難経路としての通用門を設置した事例は過去にある。(長)

フェンスで閉ざされていて誰もいなくなると危なく、常に人の目があると良い。子どもが安心して遊ぶことができる。子どもが大人と一緒に公園へ自由に出入りできる一方で、公園に出た後の地域との関係、道路との関係も考える必要がある。(設)

公園との接続は避けることができない話で、公園の使い方は、皆気にしている。(長)

今回の整備で隣の公園も良くなるのではないかと期待しているし、地域の方々も気にされていると思う。施設だけ整備し良くなっても公園がそのままでは、人が避けたままになると感じる。公園のトイレが環八通りから来て停車するトラックの死角になっているため、危なく気にしている。特に女の子は危ない雰囲気トイレを使うことができない。児童館ができる外で遊んでいるときも児童館のトイレを使うことができるため、安心できる。(地委)

地域の公園としてはあまり評判が良くないが、児童館としては隣に公園があることについてはどう捉えているか。(長)

公園で怪我した場合は、児童館に問い合わせが来るため、公園管理事務所と児童館職員が常に連携しながら、進めていくことになる。(区委)

・今ある保育園では、公園を利用していないのか。(地委)

近隣に配慮し音も気になるため、保育活動では積極的に使用していない。隣が公園であるため園庭で大声が出せることもあり、園外活動では、その活動主旨に沿って、例えば自然の多い遠くの公園等へ行っている。(区委)

園児に今まで使われていない公園とすると、近隣住民からすると大きな変化となるため、住民説明会等で丁寧に説明していく必要がある。(長)

(屋上園庭について)

・園庭館庭の使い方を議論していく上で、屋上に園庭を設けることは技術的には可能か。

(長)

技術的には可能である。ただし避難の際に滑り台で降りた後には空地が必要であることや、近隣の方に対する音が問題になりやすい。敷地の高さ制限によって壁は建てられないことと、周囲の住宅の高さよりも高いところからの音はよく通るため。(設)

屋上の騒音や視線の配慮は経験上よく届くため、特に注意が必要だと感じる。(地委)

近隣への配慮は施設全体で取り組む問題であり、地面以外も庭として使うことを選択肢として考えておきたい。(長)

(遊戯室と園庭館庭を含めた1階と2階の使い方)

・遊戯室については、ボール遊びができる7mを必須としたい。その上で1階と2階をどう使うかを検討しておきたい。(長)

1階で園児がお昼寝をしているときに、上からの音は問題ないか。(地委)

二重床にすることで、ある程度は防ぐことができる。ただし完全には無理。防音室のように完全に遮音しても、耳の感覚が鋭敏になり音が聞こえる。逆に雑音などが聞こえている場合は必要な音だけが聞こえるようになる。(設)

お昼寝は12~15時までだが、音に関しては防音して頂ければ、ある程度対応できると考える。園庭や屋上利用については、デメリットで整理された内容の通りだと思う。(オ私)

保育課としては、送り迎えの混雑やベビーカーの利用しやすさを考慮して、1階に保育園がある方が良くはないか。施設利用者の年齢構成をどう捉えるかが必要であると思う。(区委)

児童館としては1階2階の配置の考え方についてどう思うか。(長)

等々力児童館は1階にグラウンドがあり、施設を一体的に利用できる面で使いやすいと感じているが、階の使い方は児童館ごとに多様なため実際はどうか。(区委)

鎌田児童館は館庭がなく館内遊びのみ。弦巻児童館は2階にあり、1階の区民センターのグラウンドを使うときは借用書を出して使用できる。野沢児童館は2階にあり、道路を挟んで向かいにグラウンドがあったが、職員含めて自由な使い方ができる点で良かった。(オ児)

玉川台児童館は2階にあり、3階が図書館であったため、音楽室の音が図書館に漏れていると指摘されたこともある。その他5階と6階が児童館の場合もあるため、職員はどの階で

も対応できるのではないかと感じている。それに対し、保育園は天候に関係なく毎日行く場所であるため、保育園ファーストでも良いのではないかと個人的に思う。(才児)

保育園は朝7時から18時までで、延長2時間まで可能と利用時間は長い。(才保)

(児童館と保育園双方の配慮や工夫)

・PLAY!PARK(立川市緑町GREEN SPRINGS内)は、下階保育園の園庭としても活用されているが、1階が児童館の場合、園児が1階館庭で遊んでいる時に1階のトイレを使う等、児童館の職員が園児をどこまで受け入れるかが重要。児童館の職員が園児にはいけないことを一緒に注意できるかも大事。それが上手くいけば、2階の保育園が1階まで広がっていく良い関係に成り得る。逆も同じで、1階保育園の場合、保育士が児童館の子を心配できるかということになる。(設)

児童館と保育園双方の大人がいるけど実際は誰もちゃんと見ていないこともあるので、連携は重要だと思う。(地委)

・建物の1階2階をどちらでも使用可能とすれば、1階の地面をシェアする方法としては、1階を館庭にして午前中は園児が使う方が、施設内で交流がしやすく地面を有効にシェアできるのではないかと。その後子どもたちが増えると乳幼児は屋上で安全に遊ぶことも選択肢としてあり得る。(長)

児童館1階の場合は園庭はなしという想定か。園外の面積も園庭面積として算入できるが、敷地内にあるかないかで、表示が変わるため先に考えておいた方が良い。(区委)

園庭は屋上の想定だが、屋上に設置ができない場合は成り立たなくなると思う。(長)

この庭はどちらのものが決めなくてはならないのか。(地委)

管理者を決める必要がある。1階にいる側が地面の庭の管理をすることになる。(長)

・相互の協力関係について、児童館職員としてはどう対応できるか。(長)

(仮称)九品仏児童館の特徴は、保育園との一体的な運営であるため、ここに配属される職員は保育園との関係を作っていきたいと意識するのは当然だと思う。(区委)

親の観点からすると、園児が自分たちのための場所と思い、保育園を余すことなく自由に使える方が子どもにとって良いと思う。またここは園児が自由に思いっきり遊んだ場所であれば、数年後児童館に愛着を持って遊びに帰ってくる施設として、さらに価値が高まるのではないかと。(地委)

児童館の存在を新しく考えていかななくてはならない。それが上手くいけば、すごく可能性が出てくる。(設)

保育園としても、就労している方の施設という印象を払拭したい。在宅子育て家庭も園に来て、離乳食の相談を受けたりしている。栄養士等の専門家もいるため、午前中の児童館の育児相談をする場や、0-2歳の活動などと一体的な共存ができるのではないかと考えている。(区委)

児童館に午前中来る乳幼児は親子なので、セキュリティも守られながら保育園児と合わせて考えることもしやすいく感じる。(地委)

夕方の放課後、児童館に来た子が、保育園児を見ることで自己有用感が高まる効果も期待できるため、児童館側が保育園に関わってくれることもありがたい。(区委)

可愛いから抱っこしたい子もいるが、落としそうで危ない時があるため、日常的には難しいと感じるが、イベントとして交流するのは可能ではないかと思う。(才児)

・保育園の園庭には遊具が必要になるか。(才児)

保育園の基準上は必ずしも必要ではない。(事務局)

園庭を一杯使える遊び方が良いと感じている。(才保)

これまでの児童館の遊び方はボール遊びが中心であるため、遊具は何もない方が遊びやすい。(才児)

・今地面の庭面積は何㎡か。(長)

約310㎡である。(設)

保育園の認可基準は約半分であるが、分けてしまうと使いづらくなるため、時間で共有するのか、公園との共有になるのかがポイントになると考える。(長)

・児童館と保育園のトイレや洗面の高さの違いは問題ないか。(地委)

一部低いものにするなど、対応は可能。(長)

(近隣への配慮について)

・今地域の朝のラジオ体操も校庭でして、近隣との関係で、浄真寺ではできなくなってしまった。九品仏公園でも大きな声を出さないように看板が多くなっていて、遊びづらくなっている。近隣との関係から、駐輪場の広さは確保できるか。公園に停めても良いかが気になる。(地委)

岸田総理は子どもの声を騒音から除外する予定で、EUでは既に除外されている。(設)

騒音に関しては、保育園整備の際に必ず出る問題なので、地域に対して子どもの声は騒音ではない説明も含めて、丁寧に説明していく必要がある。(長)

【4.ワークショップの進め方(事務局より)】

【5.子どもたちへのアンケートの実施について(事務局より)】

・子ども基本法が施行され、子どもの声を聞く方法として、アンケートの実施を予定している。(長)

地域主催のワークショップと合わせてアンケートも実施して頂けないか。資料のアンケート(案)は、以前奥沢中学児童館の整備時と同じ内でタイトルを九品仏地区にあらためている(各日付等はそのまま)用意している。またワークショップの内容や今後の予定について伺いたい。(事務局)

以前奥沢地区の児童館整備に際し、奥沢子どもスペースと等々力児童館で、児童に話を聞いたことがある。今回は九品仏地区の児童館整備のため、九品仏地区の学校にて児童館の職員も協力し、子どもの声を聞く場を設けてはどうか。(区委)

具体的にはまだ答えることはできないので、前向きに検討する。(地委)

アンケートを学校にお願いすることはできると思う。それに加えて児童館職員に来てもらいBOPで直接子供たちの声を聞くことは良いと思う。(地委)

九品仏小学校、八幡小学校のBOPがあるため、日程調整をしながらBOPの職員と協力していきたい。八幡中学校の生徒会にて話を聞くことはどうか。(区委)

生徒会が月に一回集まる場があるのでその時が良いと思う。(地委)

第2回検討委員会までに開催が必要か。(地委)

第2回と第3回の間を想定している。(区委)

承知した。日程や時期は今後井出野委員と連絡を取りながら進めさせていただきたい。

(中野)

・保護者向けのアンケートは想定しているか。(地委)

保護者アンケートは、2年前に実施したアンケートがあるため、設計事務所にも渡してその内容を反映した設計案としている。(事務局)

【6.事例見学会について(事務局より)】

・手塚建築研究所設計の事例見学で、「ふじようちえん」と「PLAY!PARK」を予定している。現地集合現地解散にはなるが、今後日程を連絡し、予定が合う場合は参加していただく予定で問題ないか。(事務局)

承知した。(一同)

【7.次回へ向けて】

・次回第2回検討委員会は、12/12(火)10~12時で奥沢区民センター別館にて開催予定。

第3回検討委員会は委員の予定を考慮し、1/31(水)10~12時に変更する。(事務局)

以上